

■目的

東日本大震災で被災された方々の現状を全国に伝える。

■概要

・コンセプトと全体像

【コンセプト】

「伝え続ける」

【全体像】

私たち村山貞幸ゼミ日本大好きプロジェクトのメンバーが1枚1枚手漉きで漉いた和紙に東北の方々の今の想いを載せていただき、和紙キャンドルに仕立て東北の現状を伝える。また、イベント当日は東北の学生も参加をし、ご来場者して下さった方々と直接コミュニケーションを図り、東北の現状を伝えた。

【全体図面】

和紙キャンドルや東北の学生だけではなく、私たち村山貞幸ゼミ日本大好きプロジェクトのメンバー実際に東北に足を運んで感じたことなどをご来場者していただいた方々に直接伝えた。それだけではなく当日は、イベントパンフレットを配った。イベントパンフレットには、伝えきれない東北への想いが多く書かれており、帰宅していただいたあとも忘れてもらわないよう多くの方々に配布した。

■詳細

【日時】

2015年9月11日（金）～13日（日） 17:00~21:00

【主催、運営、企画】

主催者:東京ミッドタウン

企画、運営:多摩大学村山貞幸ゼミ 日本大好きプロジェクト

【エリア概要】

東京ミッドタウンの敷地内にある芝生広場、ミッドタウン・ガーデンなどを使用。芝生広場には、東北の方々いただいたメッセージを和紙キャンドルに仕立て、ご来場していただいた方々に東北の方々の今の想いを感じていただきました。ミッドタウンガーデンでは、無地の和紙キャンドルと共に東北3県（岩手、宮城、福島）の県旗の色をベースに作成した色和紙を使用した作品も配置致しました。また、芝生広場と東京ミッド

ドタウン館内では、参加型ブースを2箇所で設け、多くの方に参加していただきました。

【集客人数】

イベント3日間 3,970名

■画像

